

## 4代目「平安丸」の習熟調査を実施

令和5年1月31日に、このほど完成した新「平安丸」の習熟運転を兼ねて海洋観測調査に出航しました。本船は最新鋭のレーダー等を装備するなど航海性能や安全性を向上させており、好天とは言えない中での調査ではありましたが、前船よりも揺れが少なく、安定性を実感しました。

当日は、天候にはめぐまれず、予定していた観測の全ては実施できませんでしたが、水温や塩分の観測は問題なくでき、船内LANシステムを活用した観測情報の船内外を通じた迅速な情報伝達や最新の処理システムを用いた観測データの正確かつ簡便な処理が可能であることも確認しました。

今後は、海底地形探査装置や深海対応の水中ドローンの他、操業関係の習熟調査を進める中で一刻も早く新船に慣れ、漁業関係者をはじめ府民の皆様役に役立つよう、本船を最大限に活用し、調査・研究を進めていきたいと考えています。



4代目 海洋調査船「平安丸」



最新鋭レーダー等を備えた操舵室